



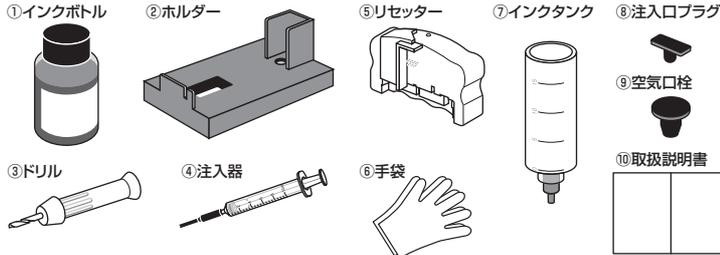
●インクカートリッジの種類により適するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上ご使用ください。
●インクは身体及び衣類等に付着するとすぐには消えません。取扱いにご注意ください。
●ご使用前に注意事項を必ずお読みください。
●同シリーズ以外の詰め替えインクを使用したカートリッジには対応していません。

インク成分

●INK-46シリーズ
ブラック……………[純水]40~60%[顔料]20~30%[グリセリン]5~15%[メチルヒロリドン]5~10%[ブタノール]3~10%[その他溶剤]1~10%
シアン……………[純水]40~50%[顔料]20~30%[グリセリン]5~15%[メチルヒロリドン]3~8%[ブタノール]5~15%[その他溶剤]1~10%
マゼンタ……………[純水]40~60%[顔料]20~30%[グリセリン]5~15%[メチルヒロリドン]1~5%[ブタノール]5~15%[その他溶剤]1~10%
イエロー……………[純水]50~70%[顔料]20~30%[グリセリン]10~20%[メチルヒロリドン]1~5%[ブタノール]5~15%[その他溶剤]1~10%

セット内容 (数量はパッケージをご覧ください)

数量、セット内容は型番により異なります。もし、不足しているものや、損傷などがありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。



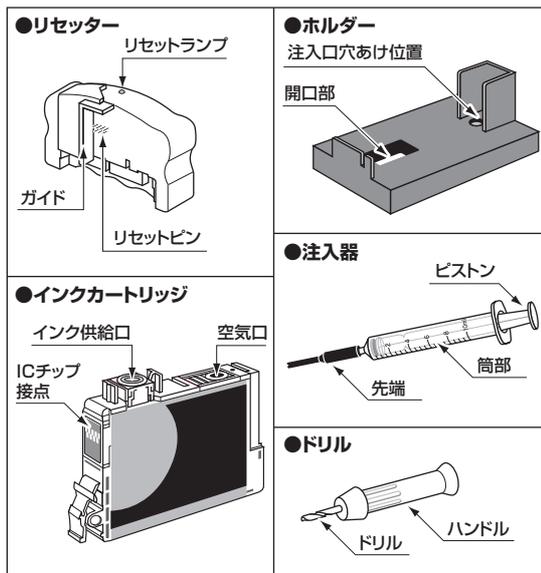
対応インクカートリッジ

エプソン ICBK46 / ICC46 / ICM46
ICY46

対応プリンタ

Colorioシリーズ
PX-101 / 401A / 402A / 501A
A620 / A640 / A720 / A740
FA700 / V780

各部の名称



注意事項

- 詰め替える前に、必ず取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。不完全な詰め替えや説明内容と違った使い方をすると、インク漏れとなりプリンタに損傷を与える場合があります。
- 本製品をお使いいただく時は、他のエプソン対応詰め替え用工具(ドリルやプラグなど)は使用できません。工具の種類が違いますので、使用しないでください。
- 他社製詰め替えインクと混合・併用したインクカートリッジ、再生品・互換品のインクカートリッジに詰め替えて使用すると、印字不良やインクカートリッジの不具合となる恐れがあります。これらの原因でトラブルとなった場合はユーザーサポート及びいかなる責任も負いません。
- エプソンIC46シリーズのICチップ付インクカートリッジは、インクを詰め替えてもチップエラーなどが発生した場合、使用できなくなります。詰め替えたこととインクカートリッジのICチップエラーは関係がありませんので、製品保証などの責はご容赦ください。

使用上の注意と保管について

- 本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持たないでください。インクが噴き出したり、こぼれ落ちる恐れがあります。
- 子供の手の届く所に置かないでください。
- 飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合は、医師の診断を受けてください。
- 目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。
- インクは開封後1年以内にご使用ください。
- 詰め替えた後の残ったインクは、ゴムキャップでしっかり栓をして、直射日光や高温多湿の場所を避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐためにインクボトルは立てて保管してください。

製品について

- 本製品のインクは弊社製インクを使用しており、純正インクの印刷の色合いとは差異が生じる場合があります。
- 本製品は(株)エプソンとは無関係で、承認を受けたものではありません。
- 製品上の原因による品質不具合が認められた場合は、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

詰め替えの前に必ずお読みください

本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

準備

- 詰め替えの時にインクがこぼれて、周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙またはペーパータオルを用意し、その上で作業してください。
- 手や着衣にインクがつかないように付属の手袋をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。



インクカートリッジ

- 純正インクカートリッジに詰め替えてください。以下のものは対応していませんので使用しないでください。
・再生品インクカートリッジ
・互換品インクカートリッジ
・他社詰め替えインク使用品

詰め替え回数(推奨限度回数)

- 詰め替えによるカートリッジの再利用は3~4回までが適当です。それ以上の詰め替えはインク供給に不具合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

詰め替え作業

- 本取扱説明書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

エプソンIC46 カートリッジ詰め替えについて

エプソンIC46カートリッジのインク詰め替えは簡単に行えます。ただし、カートリッジ内部にインク検知センサーがあり、インクを規定量詰め替えなければ、カートリッジのICチップをリセットしても、プリンタ装着時に「インクカートリッジが認識されません」とメッセージが出て、印刷が実行されません。

本取扱説明書の詰め替え手順に従って作業すると、カートリッジに規定量のインクを詰め替えることができます。詰め替える前に、本取扱説明書を読んで作業手順を理解してください。

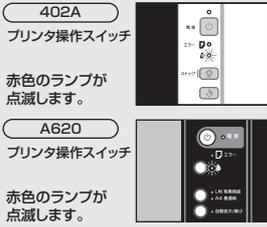
また、カートリッジによっては、規定量のインクが詰め替えても、プリンタ装着時に「インクカートリッジが認識できません」とメッセージが出る場合があります。リセッターでチップ情報をリセットしたにもかかわらずこのメッセージが出て、印刷が実行できない場合は、プリンタとICチップの伝達エラーによるもので、カートリッジを取出して再度リセッターでICチップをリセットすると、カートリッジは認識されます。

詰め替えたカートリッジを使用すると、インク残量表示機能が使用できません。ですがインクエンド表示は正常に作動し、カートリッジのインク切れによる印刷停止は実行されます。

インクエンド表示とカートリッジ詰め替えのタイミング

印刷中に以下のメッセージがプリンタ液晶画面、パソコン画面に表示されると、カートリッジのインクエンドに近い、もしくはインクエンドです。

！ インクエンドに近づいたときのメッセージ

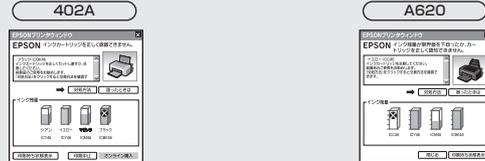


上記のいずれかのメッセージが出た場合はインクエンドが近づいていますので、詰め替えの準備をしてください。

！ インクエンドのメッセージ



上記メッセージ以外に、インク詰め替えカートリッジの場合、内部センサー検知により、以下のメッセージが表示される場合があります。この表示が出た場合もインクエンドですのでインクを詰め替えてください。



上記のいずれかのメッセージが出た場合はインクエンドですので、プリンタの取扱説明書に従って、カートリッジをプリンタから取出して、インクを詰め替えてください。

詰め替え手順

1 リセッターでチップをリセットする

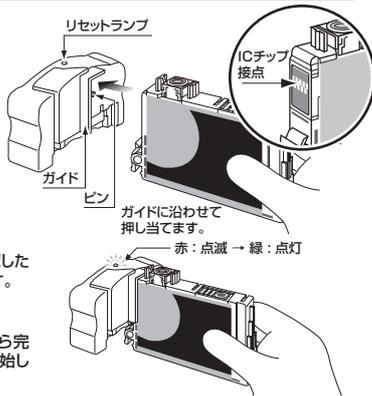
インクを詰め替える前にインクカートリッジのICチップのインク残量データをリセットします。

①ガイドに合わせてインクカートリッジに付いているICチップの接点を、リセッターのピンに押し当てます。

②リセットランプが赤く点滅した後、緑色の点灯になります。

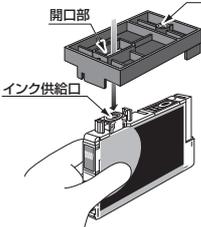
緑色の点灯が確認できたら完了です。詰め替え作業を開始してください。

詰め替えたカートリッジを使用すると、インク残量表示機能が使用できません。ですが、インクエンド表示は正常に作動し、カートリッジのインク切れによる印刷停止は実行されます。
※PX-402Aは、リセットするとインク残量が表示されます。

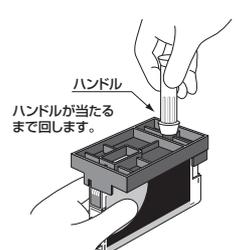


2 ホルダーを使い、注入口をあける

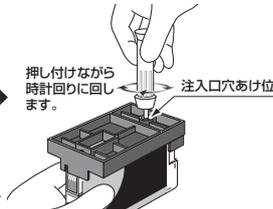
①ホルダーの開口部をインク供給口に合わせ、カートリッジに取付けます。



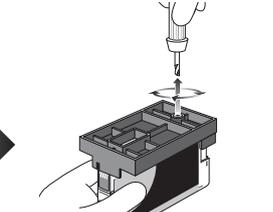
④ドリルのハンドルがホルダーに当たるまで回します。



②ホルダーの注入口穴あけ位置にドリルを差し込みます。
③ドリルをカートリッジに押し付け、時計回りに回して穴(注入口)をあけます。

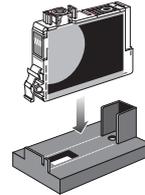


①ドリルを抜く時も時計回りに回しながら上方に抜き取ります。
②ドリルの切りくずがホルダー内に残りますので、取除いてください。



3 詰め替えの準備

①カートリッジを下記のイラストの向きに合わせて、ホルダーにセットします。



③インクタンクをカートリッジの注入口に差し込みます。



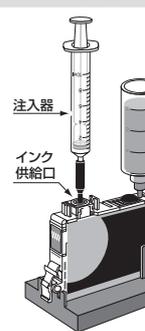
4 インクを注入する(1回目)

インクの注入は2回に分けて行います。

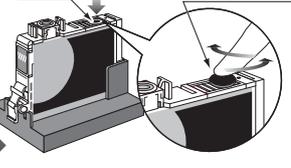
①注入器の先端をカートリッジのインク供給口に差し込みます。

②注入器の筒部を支え、ピストンをゆっくりと目盛り「8」まで引き上げます。カートリッジ内部の空気が引き出され、その負圧力でインクがカートリッジ中に吸引込まれて注入されます。

③目盛り「8」まで引き上げます。

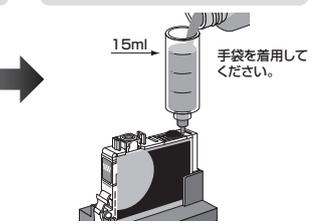


②空気口栓を付けて、空気口を密閉します。栓は最後までしっかり差し込んでください。不完全ですと注入が失敗します。

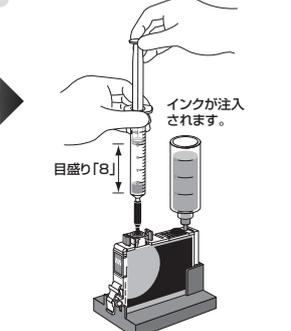


④手袋を着用し、インクボットのインクをインクタンクの15mlの目盛りまで入れます。

⑤インクボットからキャップを外す前に、顔料インクの分散のためボットを4〜5回よく振ってください。



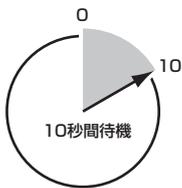
②注入器の筒部を支え、ピストンをゆっくりと目盛り「8」まで引き上げます。カートリッジ内部の空気が引き出され、その負圧力でインクがカートリッジ中に吸引込まれて注入されます。



詰め替え手続

4 インクを注入する(1回目)(続き)

④ピストンを引き上げた状態で10秒間待ちます。

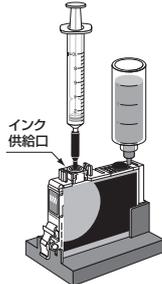


④注入器に入ったインクはインクボトルに戻します。

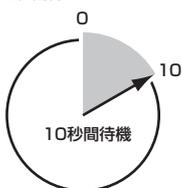


5 インクを注入する(2回目)

①再度注入器の先端をカートリッジのインク供給口に差し込みます。



③ピストンを引き上げた状態で10秒間待ちます。



②ピストンをゆっくりと引き上げ、インクがインクタンク底面からなくなったら止めます。



④注入器に入ったインクはインクボトルに戻します。



⑤インクタンクを外します。

6 注入口にプラグを差し込む

注入中にこぼれたインクを拭き取り、注入口に注入口プラグを差し込みます。

注入口プラグ



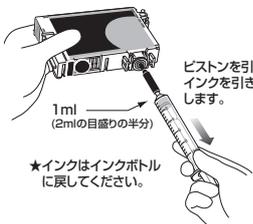
※注入口プラグは最後までしっかり差し込んでください。不完全ですとインク漏れになります。

7 カートリッジの内部調整(インクの引き出し)をする

①カートリッジをホルダーから外して下記のイラストのようにインク供給口を下に向けて持ち、注入器の先端をカートリッジのインク供給口に差し込みます。



②そのままピストンを1mlの目盛り(2mlの目盛りの半分)まで引き、中のインクを引き出します。



8 空気口栓を外す

イラストのようにインク供給口を下にしてカートリッジを持ち、その状態で空気口栓を外します。



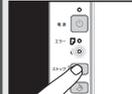
注意 注入口プラグを抜くとインクが漏れてしまいます。絶対に抜かないでください。

9 詰め替えたカートリッジをプリンタへ装着する

詰め替えたカートリッジをプリンタへ装着する前に、下記の内容を確認してください。
 ・注入口を注入口プラグでしっかりと閉じており、インク漏れがないこと。
 ・空気口栓を外してあること。
 ・ICチップをリセッターでリセットしてあること。
 上記を確認できたら、プリンタの取扱説明書に従って、カートリッジをプリンタへ装着してください。
 装着後、下記の手順でプリンタを印刷可能な状態にしてください。

詰め替えたカートリッジ装着時のメッセージと操作手順

(402A) プリンタ操作スイッチ



①ストップボタンを押します。(インクランプが赤く点灯しています。)

パソコン画面



②詰め替えたカートリッジが認識されると、赤く点灯したランプが消えます。

③詰め替えたカートリッジが認識されると、インク残量が表示されます。(402Aのみ)

(A620) プリンタ操作スイッチ



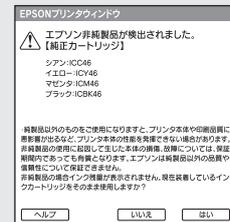
①インクボタンを押します。(インクランプが赤く点灯しています。)



②詰め替えたカートリッジが認識されると、赤く点灯したランプが消えます。

以上で詰め替えたカートリッジのプリンタ装着およびカートリッジの認識が終了し、印刷可能な状態になります。

印刷を開始すると、下記のメッセージがパソコン画面に表示されます。いずれの場合も、「はい」を選択して印刷を続けてください。



詰め替えたカートリッジをプリンタへ装着する時のトラブル

詰め替えたカートリッジをプリンタへ装着したときに、以下のメッセージが表示されて、カートリッジが認識されない場合があります。

402A



A620



原因と対策

- ICチップをリセッターでリセットしましたが、→ カートリッジを外し、リセッターでICチップをリセットし、装着してください。
- リセットしても上記メッセージが出た場合、→ カートリッジを外し、リセッターで再度ICチップをリセットし、装着してください。
- 何度もリセットしても、上記メッセージが出る場合、カートリッジ内部のセンサー部分にインクが残り、センサーがインクを検知していない可能性があります。→ カートリッジを取出して、注入器でインクを1mlほど引き出してください。その後、再度リセッターでICチップをリセットし、装着してください。(詰め替え手順⑦を参照)
- 上記の方法で解消されない場合、インク→ カートリッジを取出して、詰め替えが規定量詰め替えられていない可能性があります。以降の作業を再度行ってください。

クリーニングと印字テスト

最初にクリーニングを一度行い、ノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントが良くない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。
クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。

★クリーニングの繰り返しはインクを多く消費します。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はクリーニングを中止し、トラブルシューティングを参照してください。

2回目以降の詰め替え

2回目の詰め替えをする前に、詰め替え手順①を参照し、リセッターでインク残量をリセットしてください。リセットが完了したら、カートリッジをホルダーに取付けてプラグを外し、詰め替え手順③～⑤を参照して詰め替えてください。

詰め替え限度回数

詰め替えによるカートリッジの再使用は3～4回までが適当です。
それ以上の詰め替えはインク供給に不具合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。その際は詰め替えたカートリッジの使用を止めて、新しいカートリッジを使用することをお勧めします。

詰め替えが終わったら

- 詰め替え後の残ったインクはキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たる所および高温多湿の場所は避け、涼しい所に立て、次の詰め替えまで保管してください。
- ホルダー・インクタンク・注入器・空気口栓などの工具類は次の詰め替えにも使用しますので、付着したインクを水で洗い流して、水分を拭き取ってからパッケージに入れて保管してください。リセッターも袋に入れ、詰め替え工具と一緒に保管してください。



トラブルシューティング

- クリーニングの繰り返しは詰め替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。
- 以下の状態のインクカートリッジは詰め替えた場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。
 1. 純正新品使用後のカートリッジ以外のカートリッジ。(再生品カートリッジ、互換品カートリッジ、他社詰め替えインクと併用したカートリッジ)
 2. 詰め替え回数が取扱説明書に記載の推奨限度回数を超え、不具合となったカートリッジ。
 3. 他社詰め替えインクや道具リセッターを使用した後のカートリッジ。もしくは純正以外のICチップを使用しているもの。
 4. インクがなくなって長い間放置(使用していない)されていて、正常な印刷ができないカートリッジ。

	症 状	確認事項	処 置	
詰め替え作業中	インクタンクのインクがカートリッジに注入されない。	注入器先端の差し込み方が弱い、または穴が詰まっていますか。(差し込み方が弱いとインク供給口内部のフタが開きません)	インク供給口は内部にパネで閉められているフタがあり、これを注入器の先端で押し込んで(開けて)空気を引き出します。一度フタに当たったら、さらに差し込みフタを開けてから空気を引き出してください。	
		インクタンク出口の穴が詰まっていますか。(詰め替え回数か2回目以降の場合は、残っていた前のインクが乾燥して固まり、詰まっている可能性があります)	インクタンクからインクを一度取出して、内部を水で洗い直してからお使いください。また、使用後は水で洗って保管してください。	
		注入器先端の穴が詰まっていますか。(詰め替え回数か2回目以降の場合は、残っていた前のインクが乾燥して固まり、詰まっている可能性があります)	注入器を一度取出して、内部を水で洗い直してからお使いください。また、使用後は水で洗って保管してください。	
	インクが入らない。	上記の状況ではないのにインクが入らない。(カートリッジを調べてください)	インクがなくなって長い間放置(使用していない)されたカートリッジでは、中のインクが乾燥や粘度変化などにより固まってしまい、詰め替えてもインクが注入されない場合があります。またはカートリッジ内部の構造部品の故障が考えられます。修復はできませんので、別のカートリッジをお使いください。	
		注入口を注入口プラグで栓をしたが、そこからインクが漏れてくる。	注入口は詰め替え手順通りの方法でだけでしたか。 ※インクが漏れている状態でプリンタに取付けないでください。故障や用紙汚れの原因になります。	注入口の注入口プラグをきちんと最後まで入れ直してください。また、付属以外の工具や取扱説明書の内容以外の手段でつけた注入口には、付属の注入口プラグは合いません。
		インク供給口からインクが漏れてくる。	内部のフタが閉じていない可能性があります。 ※インクが漏れている状態でプリンタに取付けないでください。故障や用紙汚れの原因になります。	インク供給口の内部のフタを細く先の固いもので押して、パネの反発で閉じた状態になっているか確認してください。フタが開けなくなっている場合は修復はできませんので、別のカートリッジをお使いください。
注入が完了したかどうか、目安がよくわからない。	注入器にインクが吸い上げられていますか。(注入器にインクが吸い上げられていることが完了の目安です)	詰め替え手順④、⑤の注入作業で、注入器の筒内に1目盛り以上のインクが吸い上げられていることが確認できれば、注入は完了です。(このときインクタンク側にインクが残っていても同様完了してください)		
チップのリセット作業中	リセッターのランプが赤色の点滅のまま緑色に変わらない。	リセッターのICチップリセットが不十分ではありませんか。	もう一度ICチップをリセットしてください。ガイドにあわせてカートリッジの接点とリセッターのピンを合わせ、軽く押し当ててください。ずれていたり、傾いているとリセットできません。	
		他社製のリセッターでリセットしたカートリッジを使用していますか。	他社製のリセッターと弊社製のリセッターは、信号が違いますので、他社製のリセッターでリセットされたカートリッジは、リセットできない場合があります。純正新品使用後のカートリッジを使用してください。	
		再生品カートリッジ、互換品カートリッジを使用していますか。	こちらも、上記と同様に違ったリセッターでリセットされていますので、使用しないでください。純正新品使用後のカートリッジを使用してください。	
	ICチップが破損している可能性があります。	ICチップの接点不良、サージによる破損などが原因で、ICチップ情報が修復不可能になったことにより、リセットができなくなる場合があります。新しいカートリッジを使用してください。		
リセッターのランプが点滅・点灯しない。	長期間使用していないため、リセッター内部の電池が消耗している可能性があります。	1.5Vのボタン電池3個を使用しておりますので、市販のボタン電池を購入して交換してください。		
プリンタへの装着時	カートリッジをプリンタに装着しても動作しない。	カートリッジのコンタクト面やプリンタ側のコンタクトがよくできていませんか。	汚れなどによりプリンタが認識しない場合があります。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。	
	「インクカートリッジが認識できません」とのメッセージが表示され、印刷できない。	前述の「原因と対策」を参照し、対処してください。		
印刷の時	印刷ができない、またはかすれやスジが入る。	クリーニングでは問題なく印刷でき、通常印刷で症状が出ますか。(カートリッジ内に空気泡がある可能性があります) ※1	カートリッジ内のインクの経路に空気泡が発生すると、インクの流れが悪くなり、印刷がとところどころ途切れる場合があります。(継続して流れない)カートリッジを取出し、詰め替え手順⑦のカートリッジの内部調整(インクの引き出し)をもう一度行ってください。 ※2	
		詰め替え回数を確認してください。 ※1	詰め替え回数は3～4回までを限度としてください。それ以上多くなると、カートリッジが劣化し、印字の状態が悪くなります。新しいカートリッジへの交換をお勧めします。	
		他社のインクと併用していませんか。	純正インク対応なので、併用した場合インクがかすれたり、出なくなる恐れがあります。	
		互換性カートリッジや再生品カートリッジを使っていませんか。	純正品以外は対応しておりません。	
		長期間使用していない、または、外してあったカートリッジではありませんか。 ※1	インクがなくなって長い間放置(使用していない)されたカートリッジでは、中のインクが乾燥や粘度変化などで固まってしまい、詰め替えてもインクが出ない場合があります。別のカートリッジをお使いください。	
		上記の状況ではないのに状態が改善しない。 ※1	カートリッジをプリンタに取付けたままで電源を切り、動作静止状態にしてください。数時間から1晩程度の時間を置くことで、カートリッジ内の空気泡が解消され正常に戻ります。	
	色合いがおかしい。	ノズルチェックをして、出力した色を確認してください。	弊社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いに調整していますが、若干の差が生じます。	
		カートリッジの色と詰め替えた色が合っていましたか。	シアンとライトシアン、マゼンタとライトマゼンタなど、よく似た色を間違えて詰め替えてしまう場合があります。このような場合は一度インクを全部抜いて、本来の色のインクを入れ直し、正常な色になるまで印刷する必要があります。	
		他社の詰め替えインクを先に使用していませんか。	他社の詰め替えインクを併用した場合、色が変わる恐れがあります。必ず、純正新品使用後のカートリッジに詰め替えてください。	
		用紙のインクが乾いていますか。	インクは印刷してから乾くまで時間がかかり、その間色合いは変化していきます。用紙により差がありますが、1枚ごとに重ねるように、少なくとも30分以上乾燥してから確認してください。	
	使った用紙や印刷設定が変わっていませんか。	使う用紙が変わると色合いが違って印刷されます。同じ用紙とそれに合った印刷の設定にしてください。		

※1:改善しないままクリーニングを繰り返すことはしないでください。詰め替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいます。
※2:一度リセットしたチップは、リセット情報が保持されていますので再度リセットする必要がなく、そのまま使用できます。

サンワサプライ
つめかえインクサポートセンター

tel:076-274-0707
受付時間:月～金(土日祝日をのぞく)
9:00～12:00 13:00～18:00
inksupport@sanwa.co.jp

お願い

ご連絡を頂く際はパッケージ裏面に記載の品番をお知らせください。
INK-00000

サンワサプライ株式会社

岡山 サプライセンター 岡山県岡山市北区南1-10-1 TEL.086-223-3311
東京 サプライセンター 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011
<http://www.sanwa.co.jp/>